

「NEXT10-sh 2033」

中京大学附属中京高等学校

「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」

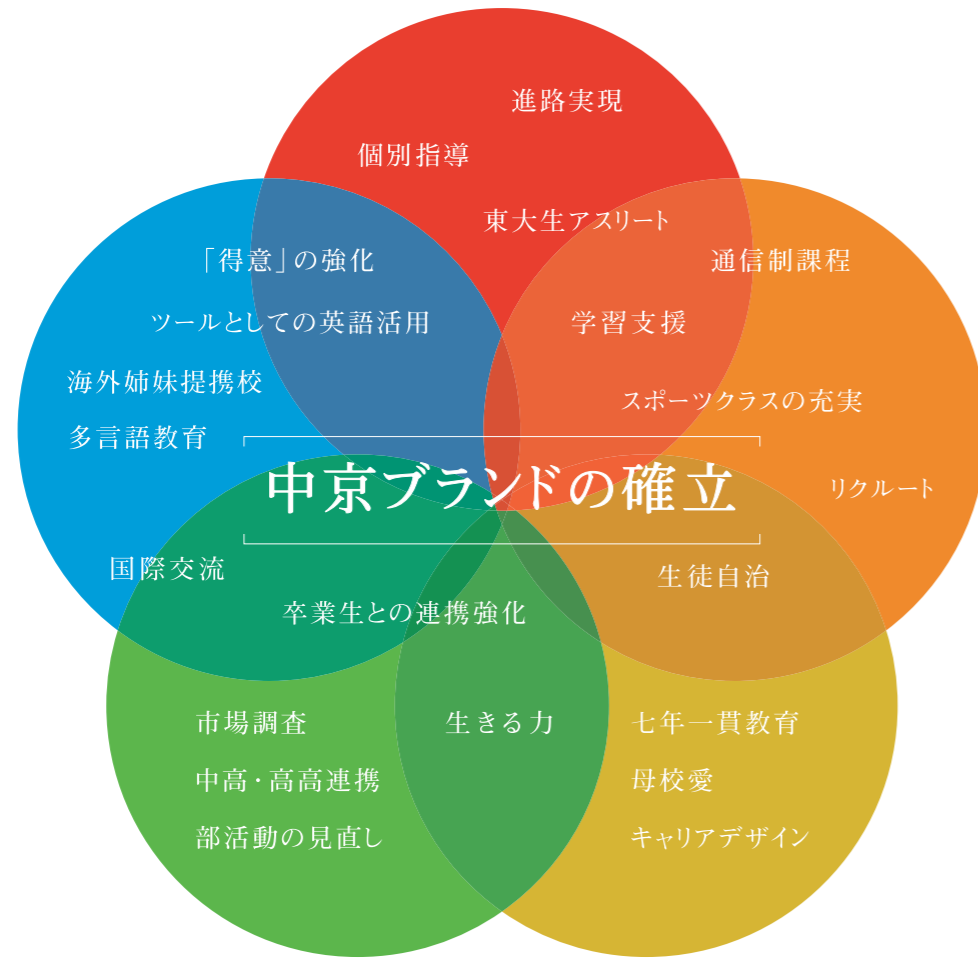
この100年の間、私達の心に根ざした建学の精神は力強く歩みを進める道標として輝きを放ってきました。

そして、次なる100年に向けた第一歩も普遍の理念として行く先を照らしてくれています。

私達が推進していく附属高校の長期計画「NEXT10-sh 2033」は、

高校から大学院に至るまでの一貫教育の中で様々な施策を展開し、中学生の次なる「目的地」となる学校として、

常に魅力ある情報を社会に向けて広く発信していきます。



NEXT10-sh 2033

5つの骨子

[1]
教育

文武不岐^{*}の体現

世の中と生徒のニーズに合った教育を実現するため、「東大プロジェクト」などのきめ細かい個別指導や、横断的・総合的な問題解決の能力を育むための探究活動を推進する。将来的に「東大生アスリート」のような文武不岐の体現を目指す。

※「文武不岐」とは、「文武岐(わか)たず。文と武は一本道であって、相分るることなし」と解釈される。

[2]
教科外活動

スポーツ戦略の具現化

スポーツ分野において、他の学校では実現できないような特色を発揮する。特にスポーツクラスは本校のスポーツの中心となることができるように競技面だけでなく、学習や学校行事など様々な場面で活躍・貢献できるように展開する。

[3]
高大連携

7年一貫教育の推進

「生徒自身に成長を実感させる」ことに軸を置き、社会とのつながりを意識した高大連携行事など、キャリアデザインを意識した学びを充実させる。そのために、教職員だけでなく卒業生との連携をさらに強化し、カリキュラムや学校行事、推薦基準を常にブラッシュアップする。

[4]
社会連携

中高・高高・地域連携

生徒募集・教育・進路などあらゆる場面で社会連携のしくみを整える。特に、少子化や教員の働き方改革に伴い部活動を民間事業者や地域のスポーツクラブに移行していく流れの中で、卒業生や周辺中学・高校・企業などの様々な組織と段階的に連携しながら魅力的な部活動運営を目指す。

[5]
国際化

〈Chukyo to the World〉の体系化

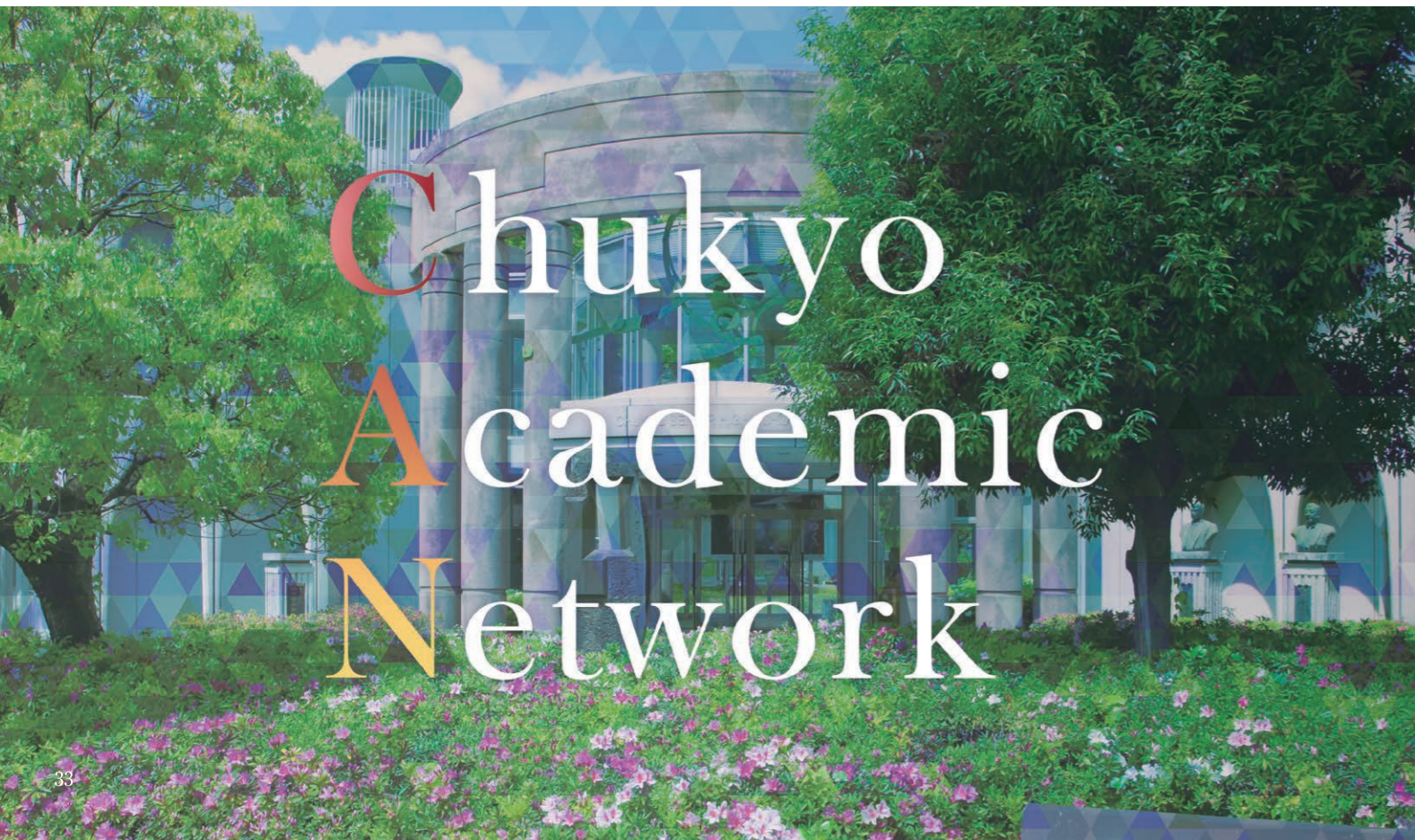
海外提携校との交流や長期留学制度の確立など、これまで行ってきた施策をベースに、英語以外の言語の学習環境提供や理系教科を含めた教養力育成にも目を向け、国際教育を体系化する。



2023年度開設 中京大学附属中京高等学校 広域通信制課程

スポーツや文化芸術等の分野で「特別に秀でた生徒」が学習と特技を両立させながら自らの夢に全力でチャレンジできるよう皆さんを全力で支援していきます。
自らの特技を極めながら「世界中のどこにいても学び続けられる」
魅力満載の通信制課程がスタートいたします。

Chukyo Academic Network



求める生徒像

優れた
競技実績の
ある生徒



優れた
文化芸術の
才能をもつ生徒



特徴

充実の教育プログラムと学習サポート

全日制で育んだ知識や技術などの秘訣は通信制課程においても活かされ、皆さんの行く先を照らし続けます。



いつでもどこでも大丈夫なWeb授業

世界中のどこにいても自分のライフサイクルに応じた授業を受けられます。必要に応じて英会話のレッスンもリモートで受けられるのも強みです。



年間8日間のスクーリング

夏期4日間と冬期4日間の計8日間のスクーリングにより日ごろの学習成果を把握するとともに、以後の学習についてのアドバイスが受けられます。



100年にわたる教育の歴史

1923年の創立から100年間受け継いできた、建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」は、通信制課程においても引き継がれています。

